

S I P次世代海洋資源調査技術推進委員会・調査検討ワーキンググループ（第1回）  
議事要旨

1. 日 時：平成26年7月15日（火）13：30－15：30

2. 場 所：中央合同庁舎4号館12階1208特別会議室

3. 出席者：（敬称略）

（主査） 浦辺 徹郎 プログラムディレクター（PD）

（SubPD/PD代理）浦 環 九州工業大学 社会ロボット具現化センター センター長、特別教授

（SubPD） 堀田 平 （独）海洋研究開発機構 理事

（構成員） 池原 研 （独）産業技術総合研究所 地質情報部門 統括研究主幹

豊嶋 守生 （独）情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク研究所  
宇宙通信システム研究室 室長

吉村 直子 （独）情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク研究所  
宇宙通信システム研究室 主任研究員

田村 兼吉 （独）海上技術安全研究所 研究統括主幹

小田野 直光 （独）海上技術安全研究所 水中工学センター 副センター長

吉江 宗生 （独）港湾空港技術研究所 海洋インフラ技術推進センター  
上席研究官

磯崎 芳男 （独）海洋研究開発機構 海洋工学センター センター長

吉田 弘 （独）海洋研究開発機構 海洋工学センター 海洋技術開発部 部長

大澤 弘敬 （独）海洋研究開発機構 海洋工学センター 海洋技術開発部 次長

木川 栄一 （独）海洋研究開発機構 海底資源研究開発センター センター長

鈴木 勝彦 （独）海洋研究開発機構 海底資源研究開発センター  
資源成因研究グループ グループリーダー

川口 勝義 （独）海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター  
海底観測技術開発グループ グループリーダー

（オブザーバー）

内閣府、総務省、国土交通省海事局、文部科学省

（事務局）

（独）海洋研究開発機構 海底資源研究開発センター 企画調整グループ

4. 議題

（1）調査検討ワーキンググループの位置づけ

（2）各研究開発課題の実施内容説明

（3）総合討論

（4）その他

## 5. 議事要旨

### (1) 調査検討ワーキンググループの位置づけ

調査検討ワーキンググループの設置に関して、推進委員会での決定事項等を事務局が説明。

### (2) 各研究開発課題の実施内容説明

「海洋資源の成因に関する科学的研究」、「AUV の複数機運用手法等の技術開発」、「ROV による高効率海中作業システムの開発」、「衛星を活用した高速通信技術の開発」における実施内容を各研究代表者が発表し、実施内容に関する議論を行った。また、「海洋生態系観測と変動予測手法の開発」について、事務局から活動状況の紹介を行った。

### (3) 総合討論

「次世代海洋資源調査技術」全体に関する議論を行った。

### (4) その他

活動の公表方法及び打合せ場所の確保について議論を行った。

以上